

千葉県TEACCHプログラム研究会実践発表

日時: 2月17日 (土)

場所: 千葉県教育会館

内容: 「家庭・学校・施設の実践報告」

発表者コメント

【山崎 裕副施設長】

この度は、TEACCHの発表の機会を与えて下さり、ありがとうございました。現場の苦労をたくさんの方々と共有できたことが良かったと思います。

【宮崎 義成発達障害児者支援室長】

日々の支援を振り返り、ご本人や家族のニーズに立ち戻り、思い切って改善策を実践していく(チームでチャレンジしていく)、そのプロセスの重要性を改めて学ばせていただきました。

【遠藤 直美支援員】

今回の発表を終えて、これからも一人ひとりの特性や個性をしっかりと見つめながら、その方にあった支援を行っていけるように、日々職員間で話し合い、そして考えながら取組んでいこうと思いました。

5年間にわたる支援の成果を堂々と発表する“海上職員3名”

海上最高!!

～ 海上アルファー工房: 劉施設長 ～

利用者さんの年齢や成長に合わせて支援方法も改善が必要だと思います。今回、対象となった事例は、職員3名で取組みもう一度支援の見直しをしたことで、利用者さんがハッピーになりました。

他の職員たちの協力もあり、素晴らしいチームだと思います。最後に、発表にあたってご協力いただいたご家族に、心よりお礼を申し上げます。

令和5年度心身障害児(者)歯科保健巡回診療指導事業

【歯科講話: 2 / 15 (木)】

江ヶ崎アルファー工房

海上アルファー工房

希望塾

千葉県歯科医師会・浜田先生による歯科講話を行いました。

利用者さんに向けたむし歯、歯槽のう漏、歯の磨き方のご指導。職員に向けた摂食と仕上げ磨きのご指導と、3事業所を周って丁寧にご指導いただきました。



歯磨きの仕方や、おすすめの歯磨き粉、歯みがきの大切さをわかりやすく教えていただきました。自分の歯で一生を過ごすよう、もっと歯を大事にしたいですね。



ギャラリー展示会

日時: R6.2/16~2/28

場所: 飯岡ギャラリー

【ふれあい館】

海上アルファー工房恒例の“ギャラリー一展”を開催しました。

表現豊かな作品の一部をご覧ください!!



“ご苦労さま会”

場 所:成田アートホテル「つばさの間」

2024 3.20



“海上アルファ工房”
「楽し〜い」



参加者を前に挨拶する
大屋理事長



“希望塾”
スーツ姿がぎまっています!



“あおぞら三崎”



“江ヶ崎アルファ工房”
お腹も心も大満足



“海上・希望塾・三崎”集合写真



令和5年度あおぞら行事の締めくくりとして合同で“ご苦労さま会”を開催しました。

開催するにあたり、事業所の垣根を越えた職員どうしの入念な打ち合わせと準備に加え、成田アートホテル側のご配慮等たくさんの方々のご理解・ご協力をいただきました。

いつもよりちょっとおめかしした利用者さんの笑顔あふれる楽しい会になったところを感謝の言葉とともにお伝えします。

新任職員紹介

銚子市児童発達支援
センターわかば
相談支援専門員 鈴木 梨花
(1月1日入職)



これまでは、障害児通園施設で保育士として働いていました。その後は、相談員の資格を取得し、相談支援専門員として働いていました。これまでの経験と、入職してからの3ヶ月の研修で得た知識を活かして、4月からは「わかば」相談員として頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。